

# 裁断機

## XTRIMMER エクストリマー

### 取扱説明書

©2017 CARL MFG CO.,LTD.

Printed in China





XTM-500 / XTM-650 / XTM-950 / XTM-1250

このたびは、裁断機 XTRIMMER（エクストリマー）XTM-500 / XTM-650 / XTM-950 / XTM-1250をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。  
本機を正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。取扱説明書は必要なときにすぐ見ることができるよう、大切に保管してください。また、この取扱説明書では、XTM-500を例に説明しております。

## ▲ 安全上のご注意


ご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。ここに示した注意事項は、商品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人々への損害を未然に防止するものです。各注意事項には、「禁止」または「強制」を促す絵表示が付いています。

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



 : 禁止
  : 接触禁止
  : 分解禁止
  : 水ぬれ禁止










---

この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。













 : 指示を守る

## ■ けがをする原因となります。

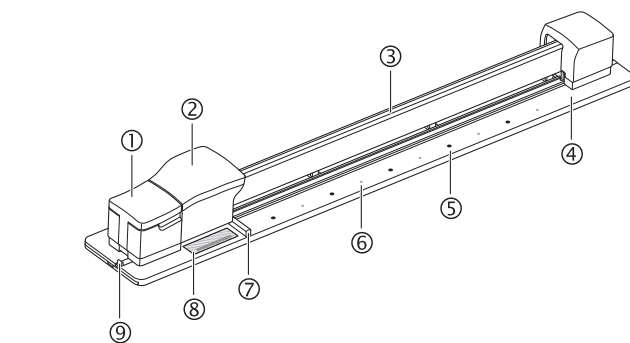
-  レールやスライダーなどの可動部に、手や指を挟まないようご注意ください。
-  カセットを交換するときに刃先に触れないようご注意ください。

-  必ず水平で安定した場所に設置してご使用ください。
-  振動や衝撃のある場所で使用しないでください。
-  ぐらいついたり傾いた場所や高い所に保管しないでください。また、壁に立て掛けて保管しないでください。
-  持ち運ぶときは十分ご注意ください。
-  お子様を使用させたり、お子様の手の届くところで保管しないでください。
-  レバーを解除するときにスライダー内部から出てくる刃に触れないようご注意ください。
-  持ち運ぶときは、レバーがロックされていることを確認してください。
-  カセットホルダーに装着中のカセットは安全カバーが開閉しません。刃には触れないようご注意ください。
-  レールの下に手を入れないでください。

## ■ 破損や故障の原因となります。

-  分解・修理・加工などしないでください。
-  カッターマットは必ずつけてご使用ください。
-  ステープラーの針やゼムクリップ、釘等の金属は、必ず取り除いてからご使用ください。
-  金属フィルムやガラス繊維入りフィルムなどを裁断しないでください。
-  8 mm以上の裁断厚を裁断しないでください。
-  粘着剤のついた裁断の対象物を裁断しないでください。
-  上に乗る／腰かけることや、上にものを積むことはしないでください。
-  直射日光が当たる場所や高温・多湿の場所には保管しないでください。
-  水などの液体がかかる場所では使用しないでください。
-  強い衝撃を与えたり、荷重をかけたりしないでください。
-  指定されている替刃以外は使用しないでください。
-  故障した場合にはすぐに使用を中止してください。

## ■ 各部の名称



- ①レバー  
レールを固定するときに使用します。

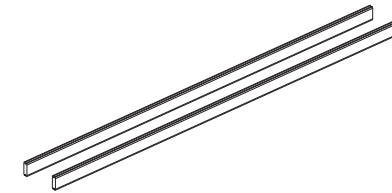
- ②スライダー  
スライダーを動かすと、スライダーに装着されているカセット(刃)で裁断の対象物が裁断されます。
- ③レール  
レールは裁断の対象物を上から押さえて固定します。
- ④ベース  
裁断の対象物を置きます。
- ⑤ネジ穴  
サポーターをネジで固定するときに使用するネジ穴です。
- ⑥ポイントヨーク  
マグネットをつけることができます。
- ⑦ポジションガイド  
裁断の対象物の端を合わせます。
- ⑧パーキングエリア  
スライダーの停止位置です。裁断前後はパーキングエリアに停止させます。
- ⑨イジェクトレバー  
カッターマットを交換するときに使用します。

## 付属品

- カセット 直線刃(1個)
- カッターマット(2本)

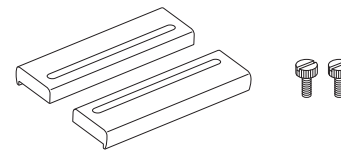


※ はじめてお使いになる場合は、開封シールを剥がしてからお使いください。



※ 本体オモテ面に1本が装着され、ウラ面に予備1本が収納されています。

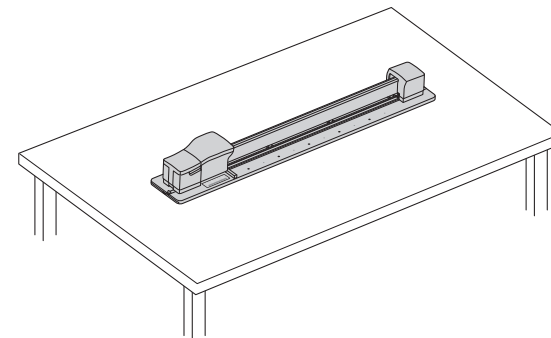
- サポーター (2個)、ネジ(2個)



## ■ 裁断前の準備

### 設置する

- 本機は必ず水平な安定した場所に設置してください。
- 本機を作業台の上に設置する場合には、台の上からはみ出さないように設置してください。



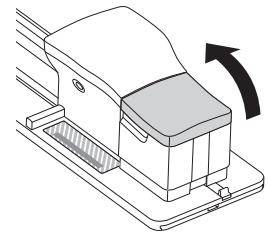
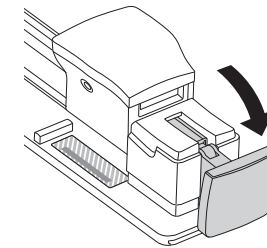
※ 落下防止のため、また作業をスムーズに行うためにも、作業台は十分なスペースを確保してください。

## レバーをロック／解除する

レバーは、対象物をレールで固定するときに使用します。図のように矢印の方向にレバーを動かして操作します。

レバーを解除する：レールが上がります。

レバーをロックする：レールが下がります。

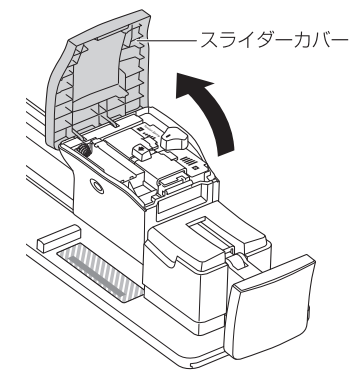


## カセットを取り付ける

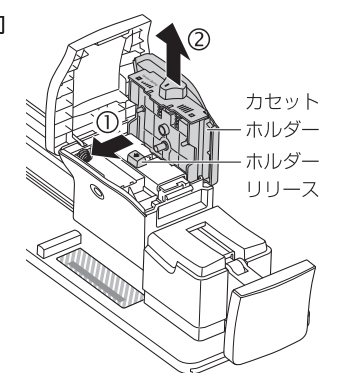
### 1 レバーを解除する

- カセットを取り付けるときは必ずレバーを解除した状態で行ってください。

### 2 スライダーカバーを開く

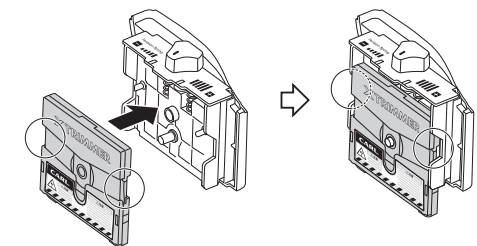


### 3 緑のホルダーリリースを矢印の方向に押し(①)、カセットホルダーを取り出す(②)

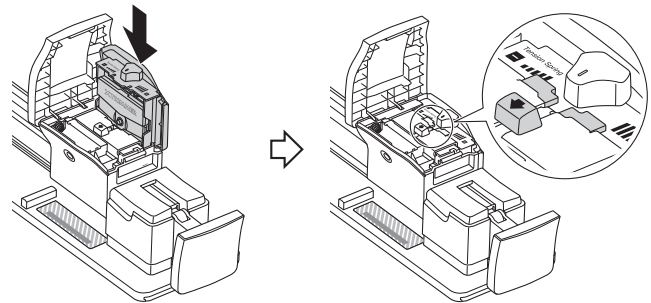


### 4 カセットを取り付ける

- はじめてお使いになる場合は、開封シールを剥がしてからお使いください。
- カセットを取り扱うときは、丸印の部分を持ってください。
- カセットのロゴが上側になるようにして、図のようにカセットとカセットホルダーを取り付けます。

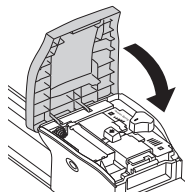


- 5** カセットホルダーをスライダに取り付ける
- カセットホルダーをカチッと音がするまで押し下げてください。



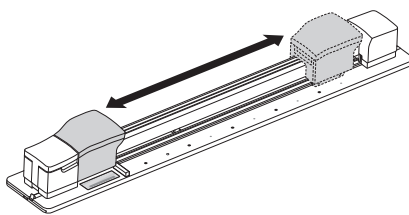
**▲** **ご注意**  
カセットホルダーに装着中のカセットは安全カバーが開閉します。刃には触れないようご注意ください。

- 6** スライダーカバーを閉じる



- 7** レバーをロックする

- 8** 裁断の対象物を入れていない状態で、スライダーを始点から終点まで往復させる



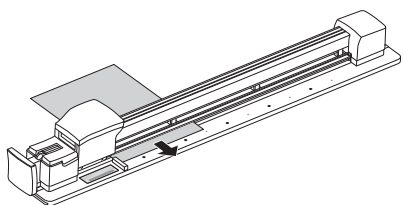
## 使いかた

### 裁断する

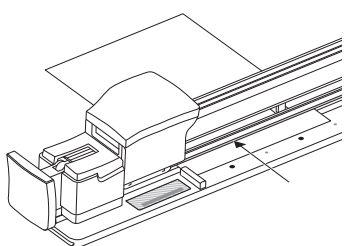
カセットホルダーにカセットが、スライダにカセットホルダーがしっかりと固定されていることを確認してから、使用してください。

- 裁断時には多少の裁断誤差が生じることがあります。

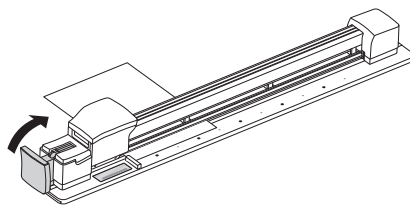
- レバーを解除する
- レールの下に裁断の対象物を入れ、ポジションガイドに合わせる



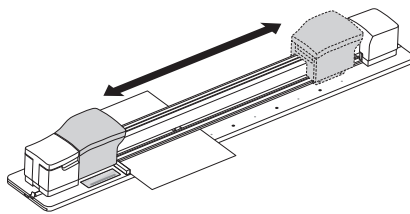
- 3** 裁断面を合わせる



- 4** レバーをロックする



- 5** スライダーを始点から終点まで往復させる

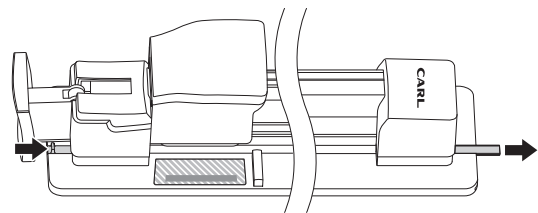


### カッターマット／カセットを交換する

カッターマットが劣化してきたり、切りスジの溝が深くなってきたりした場合は、「カッターマットの使用方法」を確認してから、新しいカッターマットと交換してください。また、カセット(刃)の切れ味が落ちてきたときは、新しいカセットと交換してください。

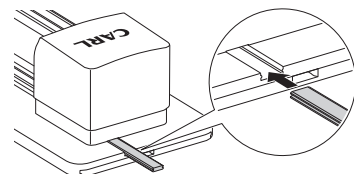
#### ■ カッターマットの取り出し方法

- レバーを解除する
- イジェクトレバーを矢印の方向に押し、カッターマットを引き抜く



#### ■ カッターマットの取り付け方法

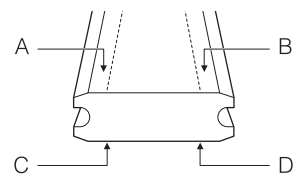
- カッターマットを奥まで差し込む
  - カッターマットと溝を合わせて、まっすぐ奥まで差し込んでください。



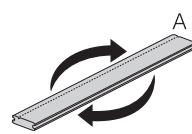
- 2** レバーをロックする

#### ■ カッターマットの使用方法

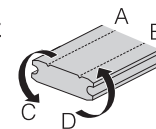
オモテ面、ウラ面の4カ所(A～D)を使用したら、新しいカッターマットに交換してください。



- A (点線)の溝が深くなってきたら、カッターマットを180°水平に回転させ、Bの部分を使用する

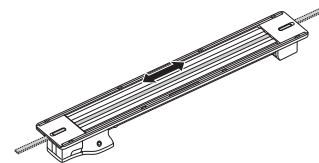


- 2** 片面のAとB (点線)の溝が深くなってきたら、ウラ面のCとDを使用する



#### ■ カッターマットの交換

本体ウラ面に予備1本(付属)が収納されています。新しいカッターマットの購入については「交換部品の販売」をご覧ください。



#### ■ カセットの交換

カセットホルダーを取り出し、古いカセットと新しいカセットを交換し、カセットホルダーをスライダに取り付けます。カセットホルダーの取り出し、およびカセットの取り付けについての詳細は、「カセットを取り付ける」をご覧ください。

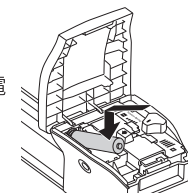
また、新しいカセットの購入については「交換部品の販売」をご覧ください。

## その他の機能

### LEDライトを使用する

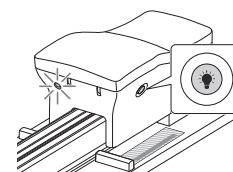
#### ■ 準備

単3電池をお買い求めいただき、＋－の向きを確認してスライダに図のように電池を取り付けます。LEDライトを使わないときは、必ずスライダから電池を取り出してください。



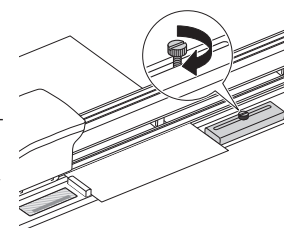
#### ■ 使用方法

裁断面が見えづらいときなどは、(LED) ボタンを押し、LEDライトを点灯させてください。



### サポーターを使用する

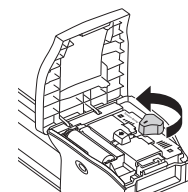
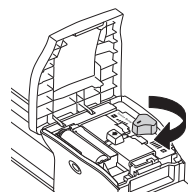
裁断の対象物が裁断方向にずれてしまうときに使用します。サポーターをレールの両側に取り付けます。端が押されるネジ穴を選び、サポーターをネジで固定します。ネジはコインやマイナスドライバーで回せます。



### カセット(刃)のテンションを調節する

橙のテンションダイヤルを回してカセット(刃)のテンションを調節します。対象物の固さ、厚さ、密度のあるものによっては、裁断しづらいことがありますので、テンションを調整して裁断してください。

カセット(刃)のテンションを強くする：時計まわりに回す  
カセット(刃)のテンションを弱くする：反時計まわりに回す



## 交換部品の販売

カセットとカッターマットは別売品です。品番をご確認の上、カールネットショップ、またはお近くの文具売場でお求めください。

消耗品のご用命は **カールネットショップ**  
1つからお届けします。詳しくはWEBへ  
<http://www.carl.co.jp>

### カセット

品番はカセット貼付シールを確認ください。

#### ■ トリマー替刃 直線

品番	TRC-600
入数	1個

#### ■ トリマー替刃 ミシン目

品番	TRC-610
入数	1個

#### ■ トリマー替刃 筋押し

品番	TRC-620
入数	1個

### カッターマット

ご使用の機種はイジェクトレバー近くのシールを確認してください。

#### ■ トリマー替マット

機種	XTM-500	XTM-650	XTM-950	XTM-1250
対応マット	TRM-500	TRM-650	TRM-950	TRM-1250
入数	5本			

## 主な仕様

機種	XTM-500	XTM-650	XTM-950	XTM-1250
裁断幅	500 mm	650 mm	950 mm	1250 mm
外形寸法	126 mm× 850 mm× 103.5 mm (W×L×H)	126 mm× 1000 mm× 103.5 mm (W×L×H)	126 mm× 1300 mm× 103.5 mm (W×L×H)	126 mm× 1600 mm× 103.5 mm (W×L×H)
質量	3.5 kg	4 kg	5 kg	6 kg

## サポート

本機についてご不明な点やご質問、ご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。

カール ホームページ  
<http://www.carl.co.jp>

**カール事務器株式会社**  
〒124-8588 東京都葛飾区立石3-7-9